

アクション2020

《下関オレンジリボンアクション2020とは》

市内の子ども関連の団体等で組織した「オレンジリボンたすきリレーin下関実行委員会」では、昨年まで11年間にわたり「オレンジリボンたすきリレーin下関」を開催し、児童虐待防止を訴えて参りました。しかし、本年度は新型コロナウイルスの流行を防止する観点から、“子どもの笑顔と未来を守る”をテーマに、様々なアクション(啓発活動)を展開し、11月の児童虐待防止月間を盛り上げたいと思っております。市民の皆様方のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

① オレンジイルミネーション 11/1(日)~11/8(日)

「はい!からっと横丁」の観覧車をオレンジにライトアップし啓発します。是非ご覧ください。



② オレンジリボンパネル展 11/17(火)~11/23(月)

シーモール2Fピアモールにてオレンジリボン(児童虐待防止)の紹介パネル展を開催します。



③ オレンジリボンツリー制作

パネル展来場者に願いを書いて頂きツリーに装飾し展示します。
展示会場：市役所エントランス
期間：11/2(月)~11/30(月)



④ バス広告(サンデンバス) 11/1(日)~11/30(月)

サンデン交通路線バスに児童虐待防止月間の啓発ステッカーを掲示して啓発します。



⑤ 啓発ポケットティッシュ配布

児童虐待防止と189の啓発グッズとしてポケットティッシュを市内の小学生、幼稚園・保育園児を対象に順次配布を予定しています。



⑥ オレンジアピール

企業・団体の公用車等にオレンジリボンマグネットを付けて頂き、市内を走って頂きます。また、期間中はTシャツやマスクなどオレンジ色の物を身につけてアピールします!



《オレンジリボンの起源》

2004年、栃木県小山市で3歳と4歳になる二人の兄弟が何度も父親の友人から暴行を受けていました。そして、同年9月11日、さらにひどい暴行を受け、息も絶え絶えの状態で見つかり、橋の上から川に投げ込まれ、幼い命を奪われるという痛ましい事件が起きました。2005年、同市のNPO法人「カンガルーOYAMA」が、二度とこのような事件が起らないようにという願いを込めて、子どもへの虐待防止を訴える「オレンジリボン運動」を始めました。オレンジ色は、里親家庭で暮らす子どもたちが選んでくれた色で暖かさや明るさを表しています。

《児童虐待の現状》

全国の児童相談所への児童虐待通告件数は、平成30年度の速報値では159,850件にも上りました。また、児童の虐待死数は平成29年度で、心中を含めて65件もありました。記憶に新しいところでは、平成28年に千葉県野田市の栗原心愛ちゃん、平成30年には東京都目黒区の船戸結愛ちゃん、今年の6月にも梯稀華(かけはしのあ)ちゃんが親からの虐待によって尊い命を失いました。法律の改正に伴い、虐待の通告義務が課せられたり、児童相談所の権限を強めるなど対策も色々と講じておりますが依然として虐待件数が減少に向かう兆しが見えません。未来の日本を支える人材を守るのには、皆様方一人一人の力です。

主催:オレンジリボンたすきリレーin下関2020実行委員会

共催:NPO法人児童虐待防止全国ネットワーク

後援:山口県 下関市 下関市議会 下関市教育委員会 下関市社会福祉協議会 下関市民生児童委員協議会 下関市保育連盟 下関市連合婦人会 下関市連合自治会 下関市PTA連合会 下関市医師会 下関市小児科医会 下関産婦人科医会 下関交通指導員会 下関市子ども会連合会 下関市手をつなぐ育成会 J:COM 下関 サンデン交通グループ 下関大平学園 中部少年学院

事務局:なかべこども家庭支援センター「紙風船」

TEL:250-8721 FAX:250-8731 E-mail:kamifuusen@river.ocn.ne.jp